

## 令和3年度 第1回 グリーンテクノロジー研究会 開催案内

### 1. 日時

2021年9月14日（火） 14:00~15:45

### 2. 開催方法

Cisco Webex Meeting を使ったオンライン研究会を開催いたします。  
申込者に後日詳細を連絡いたします。

### 3. プログラム

14:00 開会の挨拶

14:15 米本 幸弘 氏  
(熊本大学)

講演タイトル

「固体表面上の液滴濡れ挙動の解析的検討」

講演概要：

固体表面への液滴の衝突は、インクジェット、自動車エンジンのインジェクターやスプレー冷却など数多くの工業分野で見られる現象であり、衝突後の液滴の最大濡れ拡がり面積は、製品の質や装置の効率を大きく左右する重要なパラメーターであるが、その予測は容易ではない。一見単純に見える固体表面上に付着した液滴の濡れ挙動においても多くの課題が残されている。本講演では、固体表面上に付着した静止液滴や固体表面上に衝突した液滴の濡れ挙動のモデル化について、講演者のこれまでの取り組みを紹介する。

15:00 原田 祥 氏

(株式会社神戸製鋼所)

講演タイトル

「最近のLNG気化器の開発について」

講演概要：

世界的に需要が増加している天然ガスは、産出地から液化された状態で輸送され、消費地で気化されてから利用されます。当社ではその液化天然ガスの気化器として各種製品を展開しており、主な製品にオープンラック式LNG気化器（Open Rack type LNG Vaporizer : ORV）と中間媒体式LNG気化器（Intermediate Fluid type LNG Vaporizer : IFV）があります。ORVでは伝熱性能を決定する重要な要素の1つである、伝熱管に海水を流下させるトラフの高性能化が求められており、IFVでは環境負荷低減のため、冷媒の低GWP化が求められています。本講演では、ORVのトラフの設計技術と、IFV向け低GWP冷媒の伝熱予測技術について紹介します。

15:45 写真撮影・閉会

4. 参加費：無料

5. 参加申込み

ご参加頂ける方は9月7日（火）までに下記のサイトからご登録のほどよろしくお願いたします。

<https://bit.ly/3wM7R7F>

サイトからのご登録が難しい場合は、下記の必要事項を記載のうえ、植木までメールにてご連絡お願いたします。

////////////////////////////////////

ご氏名：

ご所属：

メールアドレス：

////////////////////////////////////

問い合わせ先

幹事：

植木 祥高 (06-6879-4987) E-mail: ueki@mech.eng.osaka-u.ac.jp  
大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻 マイクロ熱工学領域

寺井 航 (070-2913-0999) Email: kou.terai@daikin.co.jp  
ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター